

えんがわ通信

「えんがわ」という名前には、人と人とのつながりが生まれ、「縁」が「輪」ようになって広がってほしいという願いが込められています。

ハローワーク仙台が10月出張相談開始 わっくわあく

ハローワーク仙台（仙台市宮城野区）は、10月中旬から、被災者支援に取り組みしている一般社団法人「パーソナルサポートセンター」（青葉区二日町・略称PSC）で出張相談を開始する。ハローワーク仙台の「就職支援ナビゲーター」が、被災者の就職に関するさまざまな相談に応じる。

この出張相談は、PSCの要請に対して、仮設住宅入居者等の被災者の就職支援を行っている宮城労働局職業安定部の協力で実現した。10月12日、26日（両日とも金曜日）に、PSCの就労支援相談センター「わっくわあく」で、午後1時半から3時間の予定で相談を実施。被災者の就職支援と生活保護受給者の就職支援を担当する2人のナビゲーターが、仕事探しに関する相談に幅広く対応する。宮城労働局とPSCは、10月以降も月2回程度、「わっくわあく」で出張相談を行う方針。PSC就労支援事業部

15人が就職決定 わっくわあく

PSCの就労支援相談センター「わっくわあく」（青葉区二日町）に相談に訪れる被災者で、就職した人が相次いでいる。6月中旬の開所から9月10日までの約3カ月で15人が就職。就労支援事業部は「相談すべきか悩んでいる人は、まず電話をして、話をしに来てほしい」と呼びかけている。仕事を探している被災者らの相談を聞きながら、適職を探す目的で、PSCは6月18日から「わっくわあく」で相談業務を開始した。9月10日現在で、86人の相談者が「わっくわあく」を訪れ、計223回の面談を実施。15人が仕事に就いた。相談者の大半は、50代以上が占めることから、今後高齢者が働くことが出来る仕事の開拓を進めるとともに、男性向けの中間就労のプログラムを充実させるなどとして、受け入れ体制を充実したい考え。



訪れたのは台湾の研究...

台湾の研究者ら視察 PSCの事業理解

震災復興の様子を視察するため、中国・台湾の研究者らで組織する視察団が9月3日、就労支援相談センター「わっくわあく」を訪れ、担当者らから、熱心に話を聞いた。その中で、PSCの立岡学常務理事は、事業を通じて8月末で13人の被災者が仕事に就いたことを報告。「事業を継続するために課題がある。さまざまな方策を模索していきたい」と説明。訪問団のメンバーからは「えんがわ」の手仕事プロジェクトが投げかけられ、就労支援事業部の担当者は「手仕事を通じて、被災者に自信をつけてもらいながら、事業に取り組みたい」と話した。

明日へつなぐ

みなし仮設居住者の支援格差解消のために地域支えあいセンターの事業を通じて支援したい。

社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会 中核支えあいセンター 庄子 健一 所長



東日本大震災の被災者を立ち上げ、週に一回、相談を実施。加えて、市内すべての市民センターに情報ラックを置くとともに、交流イベントやサロン活動に力を入れています。さらに本年度、常設の支えあいセンターを各区分に配置し、個別訪問にも取り組んでいます。土地勘がなく、巡回相談所にはなかなか足を運べない人に対応するためです。65歳以上の高齢者がいる世帯と中学生以下の子どもがいる一人親の世帯が対象でスタートした個別訪問は、ことし8月に

は、一人暮らしの30歳以上の成人世帯にも対象を拡大しました。現在、事業の周知とともに見守りが必要としていくかどうかのニーズ把握に努めています。みなし仮設住宅の方で同郷の方と交流する場を求めている方も少なくありません。そこでセンターでは、福島県や南三陸町出身の方の「同郷サロン」を開催。出身地の社協がメインとなって開いたサロンには、大勢の方が参加しています。

事業は、みなし仮設住宅に住む方々の自立支援と孤立防止が目的です。今後は、他の市町村社協にも開催を呼びかけていきたいと思っています。さまざまな情報の提供や「つなぎ」が私たちの使命です。一刻も早い生活再建を願う方々のお役に立てるよう、今後さまざまな取り組みを進めていきたいと考えています。

【問い合わせ先】
（社）仙台市社会福祉協議会 中核支えあいセンター 1022（217）7234

テレワーク支援講座説明会 参加者募集

～パソコンを使った在宅ワークを始めてみませんか～



パソコンスクール「つながるアカデミー」（太白区長町）を運営する株式会社佐々通オンラインの主催により、テレワーク支援講座の説明会を開催します。パソコンを使用して在宅でお仕事を始めたい方を対象に、どのような種類のお仕事があるのか、またその始め方はどうなっているのかなど分かりやすく説明します。お気軽にお越しください。テレワークとは...時間や場所の制約を受けずに、柔軟に働くことができる新しい働き方です。

- 日時/平成24年10月18日(木) 14:00~15:00 (説明会終了後、個別で質問に応じます)
- 場所/コミュニティ・ワークサロン「えんがわ」 宮城県仙台市太白区あすと長町4-3-20(長町駅 徒歩7分)
- 申し込み・お問い合わせ先/ 022-395-6258 (パーソナルサポートセンター 就労支援事業部)

封入手伝い募集

PSC就労支援事業部は10月24日から3日間実施する「復興定期便」(仙台市からのお知らせ)の封入作業の従事者を募集している。対象は、震災発生時に仙台市以外の被災沿岸部に住んでいた人。作業は、午前と午後1日2回、計3日間の日程で、コミュニティ・ワークサロン「えんがわ」で実施する。参加者には、1回あたり2000円相当の商品券を謝礼として支払う。作業は休憩時間を含め、3時間を想定。締め切りは10月16日。申し込みは、PSC就労支援事業部・千葉080(4426)9824まで。

「えんがわ」な人々 鈴木英寿(すずきいじゅ)



以前は、地元の企業情報などを紹介する雑誌の出版社で、県内のさまざまな企業を訪問し、取材をする仕事をしていました。その後、県内の支援学校で障がいを持つ子どもたちの就職を支援。縁あって、ことしの6月から「わっくわあく」で働いています。現在は、相談に来た方の希望に合う企業を探す仕事をしています。企業の希望と、いかにマッチングできるかが、この仕事の「カギ」だと考えています。一人でも多くの方が希望に近い仕事に就けるよう、お手伝いするのが私の使命です。

これまでの経験や知識を生かし、日々、いろいろな会社を訪問する中で、多くの方々の就職先を見つける努力をしていきたいと思っています。

「わっくわあく」の所在地



住所: 仙台市青葉区二日町6-6 シャンポール青葉201
相談予約: 022(395)6323
●市営地下鉄 勾当台公園駅北1より徒歩3分 北四番丁駅南1より徒歩5分
●市バス・宮交バス 県庁・市役所・青葉区役所前停留所より徒歩2分

TOPICS(10月)

就業やキャリア等に関する個別相談

専門の相談員による、職業や進路・キャリア等に関する個別相談を開催します。(就職のあっせんではありません)

- 日時：10月19日(金) 10～18時(お一人50分)
- 場所：AERビル6階 情報・産業プラザ
- 対象：①学生・求職中の方(年齢不問)、②在職者(30代まで)
- 定員：28名
- 申込締切：10月12日(金) 必着

◎申込方法：郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、郵便・FAX・Eメール等でお申込み下さい。締切後に応募者全員に決定通知書をお送りします。

◎お問合せ先：仙台市産業振興事業団
TEL: 022-724-1212、FAX: 022-715-8205
Eメール: koyoushien@siip.city.sendai.jp

のびすく仙台

- ◎利用できる人 主に乳幼児とその家族
- ◎住所 仙台市青葉区中央2丁目10番24号(仙台市ガス局ショールーム3階)
- ◎問い合わせ TEL: 022-726-6181 FAX: 022-214-5071

ママともサロン0123(託児付) 受付中

震災後、さまざまな不安を抱えて福島県から仙台に避難してきたママたちで、おしゃべりしませんか?

- 日時：10月5日(金) 10:30～12:30
- 場所：エル・パーク仙台和室(仙台三越定禅寺通り館5F)
- 対象：福島県から避難してきた乳幼児をもつ母
- 定員：10名(子どもと一緒可)
- 託児：10名(生後6ヵ月～未就学児) ※料金：無料
- 場所：エル・パーク仙台 子供の部屋
- 主催：NPO法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク、のびすく仙台

グループ相談「子どもの病気とけが」10/7～申込開始

冬に多い子どもの病気や、気を付けたいけがについての対処法を専門家に伺います。

- 日時：10月25日(木) 10:00～11:30
- 講師：村田祐二さん(小児科医)
- 場所：のびすく仙台 こどもひろば
- 定員：15組

合同就職面接会 ～復興へ頑張ろう!みやぎ～

宮城県内に居住している方や大震災時に宮城県に居住していた方(他県に居住していた方も参加可)を対象に、求職者と企業の面接会を開催します。求人情報の提供等も行います。履歴書や事前の申込みは不要ですので、お気軽にご参加ください。

- 【1】仙台会場【参加企業：80社】
仙台サンプラザホール(仙台市宮城野区榴岡5-11-1)
10月4日(木) 13:00～16:00(受付:正午)
 - 【2】石巻会場【参加企業：30社】
石巻グランドホテル(石巻市千石町2-10)
10月11日(木) 13:00～15:30(受付:正午)
 - 【3】気仙沼会場【参加企業：20社】
気仙沼プラザホテル(気仙沼市柏崎1-1)
10月24日(水) 13:00～15:00(受付:正午)
※参加企業については、ホームページでご確認下さい。
- 内容：求職者と企業との面接会、職業相談・臨床心理士によるこころの相談、求人情報の提供等
■主催：宮城労働局、宮城県、各ハローワーク
- ◎お問合せ先：宮城労働局職業安定部職業安定課
TEL: 022-299-8061、FAX: 022-299-8064
WEB: <http://miyagi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

みやぎ新規大卒等 就職面接会

ハローワークでは、平成25年3月に大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校の卒業予定者、及び公共職業能力開発施設の修了予定者(高卒2年訓練)並びにこれらの卒業後3年以内の既卒者を対象に、企業との面接会を開催します。希望する企業の面接を何社でも受けることができるほか、職業相談や臨床心理士に相談することができます。80社の企業(予定)が皆さまの力をお待ちしています。積極的にご参加ください。

- 日時：10月30日(火) 13:00～16:00(受付12:00～)
 - 会場：仙台サンプラザホール(仙台市宮城野区榴岡5-11-1)
 - 主催：宮城労働局(ハローワーク)、宮城県
- ◎お問合せ先：仙台新卒応援ハローワーク
TEL: 022-726-8055
WEB: <http://miyagi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

えんがわ通信 求人コーナー

このコーナーでは、就労支援相談センター「わっくわあく」(PSC就労支援事業部)と提携する特定非営利活動法人「ワンファミリー仙台」が、みなさまにさまざまな求人情報をお届けします。

※特定非営利活動法人「ワンファミリー仙台」無料職業紹介事業(許可番号04-ム-300010)

| | | |
|---|---|--|
| プリマハム株式会社 東北支店 【職種】 食品製造業 【雇用形態】 パートタイム 【年齢】 不問 【待遇】 時間給 750円 【就業場所】 若林区卸町 【就業時間】 7:00～15:30 (8:30～16:30 9:00～15:30もあり) 【加入保険】 雇用・労災・健康・厚生・財形 【免許資格】 不問 | 株式会社 東北かねた 【職種】 食品製造業 【雇用形態】 パートタイム 【年齢】 40代まで ※経験者は50代可 ※高卒以上 【待遇】 時間給 700円 【就業場所】 若林区卸町 【就業時間】 9:00～17:00 【加入保険】 雇用・労災・健康・厚生 【免許資格】 不問 | グローブエナジー株式会社 東北支店 【職種】 オートガスの充填作業 【雇用形態】 パートタイム 【年齢】 65歳まで 【待遇】 時間給 850円 【就業場所】 宮城野区扇町 【就業時間】 6:00～22:00の間 で5時間程度(シフト制) 【加入保険】 労災 【免許資格】 不問(丙種化学(液石)保持者歓迎) |
| 株式会社 トスネット 【職種】 施設警備 【雇用形態】 契約社員 【年齢】 18歳以上 【待遇】 時間給 700～1,000円 【就業場所】 宮城県全域 【就業時間】 応相談(夜勤のみ、午前のみ、午後のみ、土日のみ可) 【加入保険】 雇用・労災・健康・厚生 (社会保険については勤務3ヶ月以上) 【免許資格】 普通自動車免許あれば尚可 | 株式会社 トスネット 【職種】 交通誘導警備 【雇用形態】 契約社員 【年齢】 18歳以上 【待遇】 時間給 700～1,000円 【就業場所】 宮城県全域 【就業時間】 応相談(夜勤のみ、午前のみ、午後のみ、土日のみ可) 【加入保険】 雇用・労災・健康・厚生 (社会保険については勤務3ヶ月以上) 【免許資格】 普通自動車免許あれば尚可 | 東洋ワークセキュリティ株式会社 【職種】 警備業 【雇用形態】 準社員 【年齢】 18歳以上 (50歳以上の方活躍中) 【待遇】 日給 6,500～7,580円 【就業場所】 仙台市内 【就業時間】 (1) 8:00～17:00 (2) 21:00～6:00 【加入保険】 雇用・労災・健康・厚生 【免許資格】 不問 |
| NPO法人 MIYAGI子どもネットワーク 【職種】 清掃業務 【雇用形態】 パートタイム 【年齢】 不問 【待遇】 時間給 700円 【就業場所】 原町児童館 のびすく 宮城野、小松島児童館、 幸町児童館 【就業時間】 9:00～18:00の間 の2時間(応相談) 【免許資格】 不問 | NPO法人 MIYAGI子どもネットワーク 【職種】 託児、乳幼児親子の 支援のひろば運営等 【雇用形態】 パートタイム 【年齢】 不問(高卒以上) 【待遇】 時間給 800円 【就業場所】 原町児童館 のびすく 宮城野 【就業時間】 9:00～18:00 の間の5時間程度 【加入保険】 雇用・労災 【免許資格】 保育士 | NPO法人 MIYAGI子どもネットワーク 【職種】 児童厚生員、児童館 業務 【雇用形態】 パートタイム 【年齢】 不問(高卒以上) 【待遇】 時間給 800円 【就業場所】 鹿野児童館 【就業時間】 7:50～19:30 の間の5時間程度 【加入保険】 雇用・労災 【免許資格】 教員免許、保育士、 幼稚園教諭のいずれか |

※求人は9月11日現在のものです。求人募集が終了している場合がございますので、あらかじめご了承ください。

その他にも求人数多数有り。求人に関する問い合わせ、連絡先は
022-395-6364(ワンファミリー仙台 求人担当)

就職のお悩み相談は、就労支援相談センター「わっくわあく」へ。電話 022-395-6323

料理教室 参加者募集

月刊誌「婦人之友」の愛読者でつくる「仙台友の会」は10月17日に太白区のコミュニティ・ワークサロン「えんがわ」で開催する料理教室の参加者を募集している。当日は作った昼食で、食事会も開催する予定。

教室はこれまで、ほぼ月1回のペースで開催。友の会のメンバーが宮城県内で広く親しまれている郷土料理や、缶詰を使ったどんぶりなどの調理方法を教えた。

今回の料理教室は、10月17日の午前10時から。エプロン持参で、参加費は2000円(実費)。定員は10人。

申し込みは仙台友の会・前嶋090(3124)1181、またはPSC就労支援事業部・千葉080(4426)9824まで。

「えんがわ」のつぶやき 支援を通じた新しい働きかた

「本日にいつもありがとね。今日も楽しかった。」

毎週火曜日の農業体験からの帰り道の車中での1コマ。送迎の車が到着すると、いつも決まって感謝の言葉を口にしている参加者がいる。周囲の人にも「ありがと」と口にしている。

仕事を通じて、感謝の言葉をもらおう。当たり前のようには思えて日常では、なかなか一言が今の私にとつての、最大の励みであり幸せだ。

被災地で直接、復興支援がしたい。そんな想いから昨年11月に前の仕事を辞め、カバン1つで仙台にやって来た。ほとんど無縁の地だったが、現状を耳にする中で、足を運ばずにはいられなかった。

私と同じ境遇で被災地で行動している人は少なくない。東京のNPO法人のマッチングプロジェクトで今現在、80人近くの人が支援団体の活動をしている。参加している人が取り組んでいる活動はさまざま。岩手県陸前高田市内で物資支援や暮らしのサポートをしたり、石巻市内で仕事を失った女性向けに「手仕事」の商品企画をしたり。コミュニティバスの運営や、食事を提供する活動もしている。

雇用が不安定な労働環境も背景にあるかもしれない。しかし、自分自身が社会により貢献できる場を求めている人は少なくない。

被災地から新しい波が広がり、新たな日本のモデルができていけば、と願っている。

共通の認識としてあるのは、自分たちが被災地で築き上げた新たな仕組みや社会的資本を、継続的に現地の人だけで運営できるようにすること。地元の人の手によって、根付く、産業の基盤となればと考えている。つまり、あくまで「よそ者」が「きつかけづくし」をしているに過ぎないと考えている。

参加者の年齢は20、30代が中心。外資系コンサルタントや金融、大手メーカー勤務といった華々しい経歴を持つ人もいる。震災前に、そんな人たちが、支援活動に取り組み状況が想像できただろうか。

以前の日本は、いわゆる終身雇用が当たり前だった。現在でも主流であることに変わりはないが、震災を期に、少しずつではあるが、変化のきざしが生じているのかもしれない。